



読書遍歴

「読書遍歴」は、読者の読書生活の歴史を振り返るためのコーナー。ここでは、読者の読書生活の歴史を振り返るためのコーナー。ここでは、読者の読書生活の歴史を振り返るためのコーナー。ここでは、読者の読書生活の歴史を振り返るためのコーナー。

興味に従って読む

岩村 忍

詩的な思想の表現

ヒカールト

われわれ自身のなかのヒカールトによせて

佐野 利勝

詩的な思想の表現は、読者の心を揺るがす力がある。ここでは、詩的な思想の表現の重要性について論じている。

絶好の入門書

フロム哲学の
フロム著 岩波書店

フロム著「愛と行動」は、現代思想の入門書として絶好の位置を占めている。ここでは、この書の内容と意義について詳しく解説している。



学壇論壇

十一月第一号

現実を直視せよ

上田 保子

現実を直視せよ。ここでは、現代社会の現状と課題について鋭く論じている。読者は、この文章を通じて社会の真実を知ることができる。



書評特集

この特集では、最近出版された数冊の書籍について、専門家の視点から詳しくレビューしている。読者は、これらの書評を通じて最新の学術動向を知ることができる。

統一的方法論の欠如

自然理解の根本に触れる

原田 英司

統一的方法論の欠如は、現代学問の大きな課題である。ここでは、自然理解の根本に触れることの重要性について論じている。

現代社会科学叢書

●学問の発展を促すための最新研究叢書

- 疑惑と行動
- 抑圧と自由
- 政治のなかの人間
- 政治学入門
- 社会学入門
- 哲学初歩

東京創元新社

シモーヌ・ドボヴォワールの自伝三部作完成

或る戦後

ある女の回想 上巻五三〇円下巻五八〇円

娘時代 女ざかり

紀伊國屋書店

筑摩叢書

エラスムス

戦後文学の回想 中華飲酒詩選

人間最後の言葉 明治文学史

正法眼蔵随聞記 大正文学史

柳田国男対談集 昭和文学史

わが心の遍歴 十二年の手紙

わが古典鑑賞 日本書紀

古典ギリシア 無用者の系譜

斎藤茂吉ノート 重中国の赤い星

中国書画話 古代芸術と祭式

聴聞草紙 民俗学について

筑摩書房

ドイツ資本主義論

明治前期学校成立史

マックス・ウェーバー研究

丸山 真男 著

現代政治の思想と行動

労働組合の政治的役割

未来社

「悲濤」を読んで

前田 万 千 子

「悲濤」は、戦時中、日本が、世界に誇るべき偉大な作品として、海外に紹介された。その時、海外の読者は、この作品を通じて、日本の文化、日本の精神、日本の歴史を知ることができた。そして、この作品は、海外の読者に、日本の文化、日本の精神、日本の歴史を伝えるための重要な役割を果たした。

「悲濤」は、戦時中、日本が、世界に誇るべき偉大な作品として、海外に紹介された。その時、海外の読者は、この作品を通じて、日本の文化、日本の精神、日本の歴史を知ることができた。そして、この作品は、海外の読者に、日本の文化、日本の精神、日本の歴史を伝えるための重要な役割を果たした。

多くの仲間との連帯を

私も差別の苦い体験がある

「悲濤」は、戦時中、日本が、世界に誇るべき偉大な作品として、海外に紹介された。その時、海外の読者は、この作品を通じて、日本の文化、日本の精神、日本の歴史を知ることができた。そして、この作品は、海外の読者に、日本の文化、日本の精神、日本の歴史を伝えるための重要な役割を果たした。

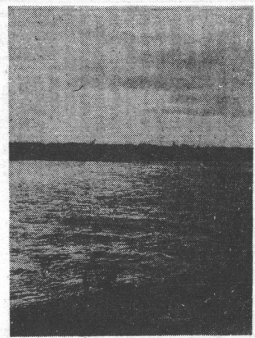
「悲濤」は、戦時中、日本が、世界に誇るべき偉大な作品として、海外に紹介された。その時、海外の読者は、この作品を通じて、日本の文化、日本の精神、日本の歴史を知ることができた。そして、この作品は、海外の読者に、日本の文化、日本の精神、日本の歴史を伝えるための重要な役割を果たした。



世界のあの日

ドイツの復興と食欲

ボクらは鶏の丸焼を食う自由はない



日暮の川原へ

ドイツの復興と食欲。ボクらは鶏の丸焼を食う自由はない。ドイツの復興と食欲。ボクらは鶏の丸焼を食う自由はない。

学生時代の読書遍歴

記念すべき邂逅

「リス」美術様式論

学生時代の読書遍歴。記念すべき邂逅。「リス」美術様式論。学生時代の読書遍歴。記念すべき邂逅。「リス」美術様式論。

学生時代の読書遍歴。記念すべき邂逅。「リス」美術様式論。学生時代の読書遍歴。記念すべき邂逅。「リス」美術様式論。

新刊紹介

新刊紹介。金子光晴著「絶望の精神史」。金子光晴著「絶望の精神史」。

ベストセラー

ベストセラー。金子光晴著「絶望の精神史」。

三書房 東京神田區河台2

石田郁夫著 創価学会

日本人の社会心理 石川弘義著

競争社会 飯田隆彦著

死滅への出発 林光著

遊撃の思想 東藤英樹著

独占資本主義と農業問題 南清義著

第二次大戦二十年記念出版

現代史

戦後篇

全30巻内容

- 1 日本戦後史
- 2 平和運動史
- 3 中国白紙
- 4 朝鮮戦争
- 5 米・ソ冷戦
- 6 米・ソ冷戦
- 7 米・ソ冷戦
- 8 米・ソ冷戦
- 9 米・ソ冷戦
- 10 スターリン時代
- 11 スターリン時代
- 12 戦後史
- 13 戦後史
- 14 戦後史
- 15 戦後史
- 16 戦後史
- 17 戦後史
- 18 戦後史
- 19 スターリン時代
- 20 スターリン時代
- 21 戦後史
- 22 戦後史
- 23 戦後史
- 24 戦後史
- 25 戦後史
- 26 戦後史
- 27 戦後史
- 28 戦後史
- 29 戦後史
- 30 戦後史

みすず書房

高見順論

六戸恭一

「レトリックを拒否した作家」
 高見順の文学は、戦後文壇の異色を放つた。その特色は、まず「レトリックを拒否した」という点にある。彼は、戦前戦中の文壇で流行した、装飾的・技巧的な文風を、徹頭徹尾排拒した。その代りに、素朴で、力強く、時に鋭く、時に温かい、人間味あふれる文章を、貫き通した。これは、戦後文壇の一大変革を告げるべきもので、その意義は、後述の如く、極めて重大である。

高見順の文学は、戦後文壇の異色を放つた。その特色は、まず「レトリックを拒否した」という点にある。彼は、戦前戦中の文壇で流行した、装飾的・技巧的な文風を、徹頭徹尾排拒した。その代りに、素朴で、力強く、時に鋭く、時に温かい、人間味あふれる文章を、貫き通した。これは、戦後文壇の一大変革を告げるべきもので、その意義は、後述の如く、極めて重大である。

作家生命の終り

『いやな感じ』

作家生命の終り、それは、作家の死に等しい。高見順の『いやな感じ』は、その終りを告げるべきもので、その意義は、後述の如く、極めて重大である。

高見順の文学は、戦後文壇の異色を放つた。その特色は、まず「レトリックを拒否した」という点にある。彼は、戦前戦中の文壇で流行した、装飾的・技巧的な文風を、徹頭徹尾排拒した。その代りに、素朴で、力強く、時に鋭く、時に温かい、人間味あふれる文章を、貫き通した。これは、戦後文壇の一大変革を告げるべきもので、その意義は、後述の如く、極めて重大である。

読書遍歴

学生時代の読書遍歴。高見順は、学生時代に、多くの名著を読み、その影響を強く受けた。その中でも、特に『戦争と文学』、『文学の歴史』、『文学の理論』などが、彼の文学観に大きな影響を与えた。

高見順の文学は、戦後文壇の異色を放つた。その特色は、まず「レトリックを拒否した」という点にある。彼は、戦前戦中の文壇で流行した、装飾的・技巧的な文風を、徹頭徹尾排拒した。その代りに、素朴で、力強く、時に鋭く、時に温かい、人間味あふれる文章を、貫き通した。これは、戦後文壇の一大変革を告げるべきもので、その意義は、後述の如く、極めて重大である。

マルクス主義への傾斜

井上健

高見順の文学は、マルクス主義への傾斜を示している。これは、彼の文学観に大きな影響を与えた。その中でも、特に『戦争と文学』、『文学の歴史』、『文学の理論』などが、彼の文学観に大きな影響を与えた。

高見順の文学は、戦後文壇の異色を放つた。その特色は、まず「レトリックを拒否した」という点にある。彼は、戦前戦中の文壇で流行した、装飾的・技巧的な文風を、徹頭徹尾排拒した。その代りに、素朴で、力強く、時に鋭く、時に温かい、人間味あふれる文章を、貫き通した。これは、戦後文壇の一大変革を告げるべきもので、その意義は、後述の如く、極めて重大である。

図式的な問いかけ

だが苦くもつ小説である

高見順の小説は、図式的な問いかけを繰り返している。これは、彼の文学観に大きな影響を与えた。その中でも、特に『戦争と文学』、『文学の歴史』、『文学の理論』などが、彼の文学観に大きな影響を与えた。

高見順の文学は、戦後文壇の異色を放つた。その特色は、まず「レトリックを拒否した」という点にある。彼は、戦前戦中の文壇で流行した、装飾的・技巧的な文風を、徹頭徹尾排拒した。その代りに、素朴で、力強く、時に鋭く、時に温かい、人間味あふれる文章を、貫き通した。これは、戦後文壇の一大変革を告げるべきもので、その意義は、後述の如く、極めて重大である。

490円 フルコース
 スープ、フィッシュ、アントル、野菜サラダ、デザート、パンそしてコーヒー
 名曲の調べ……静かなムード
 臨ましいと思はれ地下喫煙部へ
 いらぬお楽しみ
 名曲の調べ……静かなムード
 臨ましいと思はれ地下喫煙部へ
 いらぬお楽しみ
 名曲の調べ……静かなムード
 臨ましいと思はれ地下喫煙部へ
 いらぬお楽しみ

さら食堂
 コーヒーは一日にしてならず、この味、この評判も……
 さら食堂
 コーヒーは一日にしてならず、この味、この評判も……
 さら食堂

大將軍
 京都市南区大宮町 TEL 574 0005
 大宮店 ロース焼肉・冷麺・中華料理
 四馬路大宮駅前 TEL 640 8162
 〇両店共、お祝い・サービス料一切不要です

詩集 死の淵より
 死を超えた生命の遺産：巨跡を刻んで逝った高見順の絶唱！
 高見順・野間文芸賞受賞
 激動の時代を生きた、作家高見順氏は、苦悶に満ちた五十八年の劇的生涯を送った。幾度か死線をのりこえ、瀕死の境にまで激しく生命の灯をともしつけた。その文学への純粋な情熱、近代文学館設立に果たした役割……これは、近づく死の影と対決して、不屈の文学者が、生と死を凝視して綴った五十余編の絶唱である！(定価500円)
 〇明日新聞 文芸大賞をはじめ数賞を以て受賞
 大増刷出来！絶賛発売中！

昭和の大いなる証言者……高見順の代表作を網羅して贈る決定版！
高見順文学全集 講談社版
 全五巻 発売中
 定価8000円

11月16日 発売
われらの文学 新装版知性派学生中心の文芸全集
 全22巻 定価15000円

日本語の歴史 全7巻 別巻1冊
 日本語の起源とその変遷に大胆な照明をあてた、読書界の絶賛と大反響をよんだニクシク企画
 日本語の歴史 全7巻 別巻1冊
 1 民族のことはばの誕生
 2 文字とのめぐりあい
 3 言語芸術の花ひらく
 4 移りゆく古代語
 5 近代語の流れ
 6 新しい国語への歩み
 7 世界のなかの日本語
 別巻 年表・資料・文献編
 新装版 11月16日発売
 定価 各巻500円 全巻3500円 送料別
 東京堂代田区四谷町
 電話 東京 296 0000

“erprobt, bewährt, garantiert” 若い世代に贈る万年筆の最高峰……
MONTBLANC モンブラン
 無条件で信頼出来る生涯の友
 ドイツ製高級万年筆
 無条件で信頼出来る生涯の友
 ドイツ製高級万年筆
 無条件で信頼出来る生涯の友
 ドイツ製高級万年筆